



SAPPORO
GAKUIN
UNIVERSITY
COLLABORATION
CENTER

SAPPORO GAKUIN UNIVERSITY

COLLABORATION CENTER YEARBOOK

札幌学院大学
Collaboration Center
年報 第7号

目次

- P. 2 目次
- P. 3 コラボレーションセンター長よりコメント
- P. 4, 5 江別キャンパスコラボレーションセンター
施設紹介
- P. 6 新札幌キャンパスコラボレーション
カウンター紹介
- P. 7 コラボレーションスタッフの仕事紹介
- P. 8 ぴあのわ・学生発案プロジェクト
- P. 9 セラピードッグ・大学祭
- P. 10, 11 七夕企画
- P. 12, 13 ハロウィン企画
- P. 14, 15 クリスマス企画

集う場、そこで人は絡む

コラボレーション・センター長 坂口 勝幸
(学生部長)

人はどこかに集まり、そこでは絡みが生まれます。大学を考えると、集まる場所はキャンパスであり、絡みは大学生活全般にわたります。

タイトルにある集う場は、キャンパス全体ではありますが、中核を成しているのは江別キャンパスC館2階SPACE1～4とエントランス（新札幌キャンパスは抽象的にキャンパス全体）です。そこが場所としてのコラボレーション・センターです。

そして、そこでは人が絡みます。絡み＝広く交流であり、仲間との語らいも含まれますが、実際には講義、ゼミナールや実習、サークルなどの学生諸活動が中心です。また、集う場所は、環境的にも機能的にも使う人が快適である必要があります。施設設備が最も効果的に稼働し、いつでも気持ちよく利用できるのが一番です。そのキーマンとなるのがコラボレーション・スタッフ（以下 スタッフ）です。活動の基本姿勢は、ピア（仲間・同輩）サポート（援助）であり、具体的には、「学生による学生のためのサポート」と考えます。

最近、コラボレーション(collaboration)ということばを当たり前のように使います。本来は、「共に働く」「協力する」事を指し、合わせて「協働」と考えるのが基本です。

つまり、スタッフが担っているのは学生の求めに寄り添い、既存の施設設備を快適かつ機能的に活用できる環境整備、季節の移ろいを感じ、潤いのある生活に寄与するための諸行事やイベントの企画、学生の「これをやりたい！」を実現に向けて「学生発案プロジェクト」への支援と多岐に渡ります。まさに、スタッフと学生との絡みです。スタッフが忙しそうに動き回っていれば最高ですね。

江別キャンパス コラボレーションセンター施設紹介

「コラボレーションセンター」
略して、「コラボ」
と呼んでいます！

各施設の利用時間は下記の通りです
平日 8 : 30 ~ 18 : 30
土曜 8 : 30 ~ 12 : 30

エントランス



通路と一体化しているのが特徴です。
big padとデジタルサイネージ2台が
設置されており、big padでは各SPACE
の利用方法、デジタルサイネージでは
大学に関する情報を発信しています。
他にも、コラボレーションセンターの
イベントの場としても活用されており、
コラボの中でも一段と活気の溢れる場所
となっています。

SPACE 1



iMacが15台設置されたPCルーム
です。学生が講義で提出するレポート
の作成を行ったり、事前・事後学習
などに利用されています。
パソコン以外の設備として、モノクロ
プリンタはもちろん、カラープリンタ
も設置されており、印刷するために
利用することもできます。

SPACE 2



誰でも簡単に予約・利用することのできるプロジェクト学習の場です。

それ以外にもミーティングやインターンシップの説明会の開催にも利用されています。

コラボカウンター（相談カウンター）では学生スタッフが常駐しており、学生目線からのピアサポート・文房具の貸し出し・パソコンやコピー機のトラブル対応を行っています。

SPACE 3



グループ学習やアクティブラーニングなどに最適な場所です。

可動式の椅子・ホワイトボードを使ってグループワークを行うことができたり、電子黒板や書画カメラ等のマルチメディアを使ってアクティブラーニングをすることができます。

SPACE 4

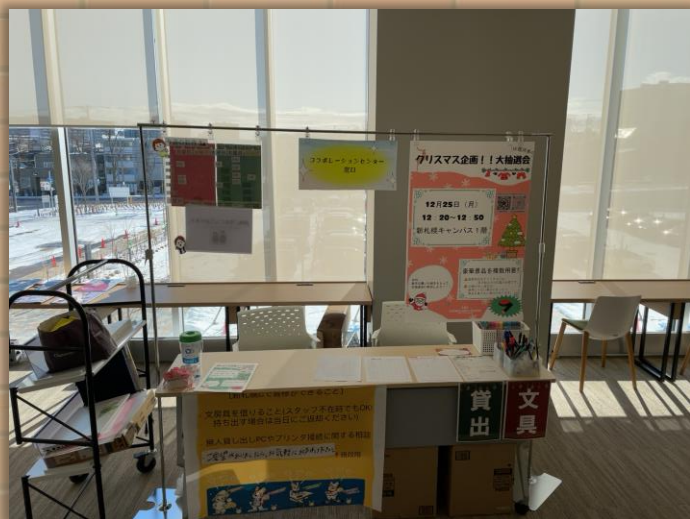


カフェをイメージした空間で、講義の空き時間に立ち寄ることのできる場所です。

多様なスタイルの椅子・テーブルがあり、電源プラグも各テーブルに設置されており使うことができます！お菓子と軽食の自動販売機があり、お菓子を食べながら勉強したりと、毎日学生たちでにぎわっています。

新札幌キャンパス コラボレーションカウンター紹介

2022年10月から
新札幌キャンパスに
コラボカウンターを開設
しました！
2階図書館内、入口入って
すぐ左手にあります！



コラボレーションセンター
では、使い捨てレンズの空
ケースを回収しています！
（江別キャンパスにも回収
ケースがあります！）
回収した空ケースはリサイ
クル製品として生まれ変わ
ります。皆様のご協力をお
待ちしております！

文房具の貸し出しや貸し出しパソコンの対応、
江別キャンパスと合同イベント開催等の活動
を行っております。活動場所や活動内容を広げ、
より多くの学生の力となれるように取り組んで
いきます。



コラボレーションスタッフの仕事紹介



●スタッフ名札

SPACE 2 のホワイトボードにスタッフの詳細と活動内容を記していますので、ご覧ください。ぜひ、お気軽にコラボスタッフご相談ください！

●スタッフウェア

これがスタッフの目印！！
見かけたら、ぜひ、声を掛けて
みてください！



●備品の貸し出し

- ・水性マーカー
 - ・色鉛筆
 - ・蛍光ペン
 - ・鉛筆
 - ・消しゴム
 - ・ホチキス
- 等々



●コラボ設備の点検

終業時に、各施設を確認し、忘れ物がないか、パソコンの電源の切り忘れがないかなどを確認します。

●ピアサポート

学生が学生目線で学生に対して行う支援活動を行っています！

●学習サポート

●機器トラブル対応

等々

全国大学ピアサポーター合同研修会 「ぴあのわ」

コラボレーションセンターでは「ピアサポート」という、学生生活の質を向上させることを目的とした、学生による学生のための活動を行っています。

11月4日5日、ピアサポートを行う全国の大学の学生や教職員との交流・研修を全国大学ピアサポーター合同研修会「ぴあのわ」が開催され、学生スタッフも参加しました。ピアサポート活動を行う上で必要になる知識や技術の学習や、各大学の活動を発表するポスターセッション、交流会などに参加し、多くの学びを得ました。

今後ピアサポート活動を充実させるためにはどのような取り組みが必要になるのか、皆で話し合う貴重な経験になりました。



分科会やワークショップ、ポスター発表による活動報告を通して、他大学の学生や教職員の方など多くの方と交流を楽しみながら学習することができました。

あなたの熱い想いを
実現してみませんか？

学生発案 プロジェクト

～プロジェクト採択までの流れ～

「学生発案プロジェクト」は、大学生活でやってみたいこと・日頃から考えているアイデアや、熱い想いに、最高50万円を支援する札幌学院大学のプロジェクト支援事業です！ぜひ、説明会への参加、企画の応募お待ちしております!!

- ①規則に従い、期間内に応募準備
- ②プロジェクト計画を練り、計画書を作成・提出
- ③プロジェクト審査会に参加し、採択を目指す
- ④採択されれば最大50万円の支援を受け

活動できます！

セラピードッグのお手伝い



Collaboration Centerスタッフの業務の一つに、セラピードッグのエース君と学生のふれ合いイベントのお手伝いがあります。

毎月、両キャンパスで開催されているイベントですが、江別のお手伝いをさせていただきます。いつもたくさんの学生や職員が癒されており、皆このイベントを楽しみにしています。

ちなみに後ろの五月人形もコラボ主催のイベントの一つだよ



大学祭

2023年6月24日に江別キャンパスで開催された大学祭「光耀祭」でも、セラピードッグとふれ合いのお手伝いをしました。当日は、ト部先生の手作り商品の販売や会場整備などを中心に行いました。エース君のお友達もきていて、来場者の方は、癒されていました。



2023年度 七夕企画

2023年6月30日から8月7日までの間、江別キャンパスと新札幌キャンパスで七夕企画を開催しました。D館2階に自由に短冊を記入できる場所を設け、笹に飾るという企画です。

短冊は、江別キャンパスで778枚、新札幌キャンパスで286枚、合計で1064枚書いていただきました。



～短冊 枚数～



短冊は五色用意しました。紫は“学業”に関する願い、赤は両親や先祖に対する“感謝”する事、白は“規則”や“義務”を守る達成の願い、黄色は“人間関係”に関する願い、青は“成長”に関する願いという意味がありました。

札幌学院大学では、黄色の短冊が両キャンパスで一番人気でした。

ハロウィン企画

10月30日、31日に2種類のハロウィン企画を行いました！
その他には、学生の方々にハロウィン気分を感じてもらえるように両キャンパスで装飾を行いました。

～企画内容～

①お菓子のつかみ取り
ハロウィンらしく、お菓子がゲットできるイベントを行いました！

②フォトスポット
壁に貼る装飾に加え、立体的なおばけやかぼちゃランタンなど立体的な装飾を設置しました！



江別キャンパス
コラボレーションセンター



HAPPY HALLOWEEN



新札幌キャンパス
社会連携センター前

2023年度クリスマス企画

クリスマスカフェ



2023年度のクリスマス企画は、前年度同様、江別市野幌町にお店を構える、「ノースライブコーヒー」さんにご協力いただき、クリスマスカフェを開催しました！

今回から新たにチーズケーキをメニュー追加し、前年度以上に大盛況でした！

NORTH LIVE COFFEE
自家焙煎珈琲豆&洋菓子専門店
ノースライブコーヒー

CONCEPT

“美味しい自家焙煎珈琲豆を作りたい。その想いから冷凍と凍結が低く、コーヒーの保存や焙煎に最適な環境である北海道へと移住し、豊かな自然環境に恵まれた江別で自家焙煎珈琲専門店として開業いたしました。”

～ノースライブコーヒーでは、3つのこだわりを持ち、お客さまに提供しています～

- ・自家焙煎珈琲豆のこだわり
当店では、いつでも煎りたてで新鮮なコーヒー豆をお客様にご提供できるように、品質のたしかな生豆をこまめに仕入れて少量ずつ毎日コツコツと煎り上げています。
- ・素材へのこだわり
お菓子には、地元で手摘み採りて作られた良質な素材のおいしさ味わって頂きたいという想いから、江別産の小麦粉・クリームチーズ・バター・牛乳・卵などの材料をみんなに買い、見た目はともなうですが、素材本来の味わいを生かしたチーズケーキや焼き菓子を手作りしています。
「えべちんサブレ」は、地元の江別産素材を使用し、見た目がかわいいただけでなく食べて美味しいサブレです。ぜひ、ご賞味ください！
- ・空間へのこだわり
当店では、明治開拓期以来のレンガ産地である江別市に構えています。店内に足を踏み入れると、コーヒーの香りと木のぬくもりが心地よく落ち着きます。また、約30種類のコーヒー豆と自慢の焼き菓子が並んでおり、目でも楽しむことができます。

ACCESS

営業時間
平日 10:00～19:00
土・日・祝 10:00～18:00
定休日 火曜日

TEL 011-381-6672
MAIL info@northlive.co.jp
ONLINESHOP
https://northlivecoffee.raku-uru.jp/

住所 北海道江別市野幌町53-20






江別キャンパス「ビンゴ大会」



12月25日に江別キャンパスで「ビンゴ大会」を開催しました！
20名以上の方々が参加してくださり、ビンゴになった際に声上がるなど、皆さん楽しそうに参加していただき、企画を通して、クリスマスを楽しんでいただけたと感じました。



新札幌キャンパス「大抽選会」



12月25日に新札幌キャンパスで「大抽選会」を開催しました！
80名以上の学生に参加していただき、普段コラボレーションセンターを利用しない方にも知っていただく機会を作ることができました。





Collaboration Center

Sapporo Gakuin University

コラボレーションセンターってなに？
コラボレーションセンターの様子が
わかる動画はこちら→



コラボレーションセンターの学生スタッフは、
何をしているの？
←学生スタッフの仕事についての動画はこちら

施設や設備は、学生・教員・職員問わず利用できるもので、
ぜひ足を運んでみてください！！



SGU_COLLABORATIONCENTER

